

■活用状況（全体像）

| 区分 | 令和元年度～ 令和5年度 | 令和6年度 | 計 | 令和6年度末 時点の活用率 | 未執行額の活用方針 |
|---------|-----------------|--------|---------|------------------|--|
| 活用額（千円） | 73,576 | 14,313 | 87,889 | 27% | ① 森林の整備 ② 担い手の確保及び人材育成 ③ 木材利用の促進 ④ 森林・林業の理解醸成 ※「奥州市森林環境譲与税の活用 に向けた基本方針」より |
| 譲与額（千円） | 246,546 | 82,395 | 328,941 | | |

■令和6年度の具体的な活用状況

| 区分 | 事業区分 | 事業費 （千円） | 事業内容 |
|------------|---------------------------------|-------------|---|
| 森林の整備 | 森林整備事業への補助 （奥州市森林整備事業補助） | 240 | 森林経営計画の策定が困難な小規模の森林（民有林のうち私有林人工林に限る。0.1ha以上5.0ha未満）について、間伐、再造林などに要する経費へ補助 |
| | 林業振興事業への嵩上げ補助 （奥州市林業振興事業費補助） | 403 | 県の森林整備事業により実施する森林整備に要する経費で、県により査定され、対象経費として認められた経費に対する嵩上げ補助 |
| | 森林病虫害対策の実施 | 996 | 薬剤をアカマツの樹幹に注入することにより松くい虫被害の予防する樹幹注入を前沢生母地区内で実施 |
| | 地域林政アドバイザー、事務補助員雇用 | 6,707 | 地域林政アドバイザー及び事務補助員を各1名雇用 |
| | 岩手県森林クラウドシステム使用料ほか | 566 | 岩手県森林クラウドシステム使用料、研修参加の旅費、事務用消耗品購入などに関する費用 |
| 人材育成 | 伐木講習会の実施 | 1,265 | 伐木などの安全衛生知識やチェーンソー操作技術の基礎など、基本的な技術習得を目的とした講習会（初級・中級）を実施 |
| 木材利用 | 観光施設木材利用 | 554 | 「種山高原星座の森」正面ゲート及びセンターハウス玄関前手すりを改修 |
| 理解醸成 | 森林体験事業の実施 | 3,582 | 衣川森林体験事業「森ノ巣」の開催 木材市場等見学会の開催 |
| 活用額計 【A】 | | 14,313 | |
| 基金積立 【B】 | | 68,082 | 奥州市森林環境譲与税基金へ積立 |
| 合計 【A + B】 | | 82,395 | |

○奥州市森林整備事業補助金

市独自の補助制度により間伐を実施。今後、補助制度を活用した森林整備を一層の促進を図る。
(令和6年度新規事業)



○森林病虫害対策（樹幹注入）

アカマツの枯死を予防するため、前沢生母地内に生育する健康なアカマツ（36本）に樹幹注入を実施。
(令和3年度からの継続事業)



○衣川森林体験事業「森ノ巣」

令和6年10月5日に衣川ふるさと自然塾を会場に開催。ツリークライミングや森林散策などを実施。292人参加。
(令和5年度からの継続事業)



■今後の実施計画

○令和6年度に実施した事業について、見直しをしつつ継続する事業

- ・奥州市森林整備事業補助（令和8年度に補助要件見直し予定）
- ・奥州市林業振興事業費補助
- ・松くい虫防除対策（樹幹注入）
- ・地域林政アドバイザー等の雇用
- ・伐木講習等の実施
- ・公共施設等の木造化、木質化（令和7年度は水沢中学校の改修工事などに活用、令和8年度に対象施設見直し予定）
- ・森林体験事業等（衣川森林体験事業「森ノ巣」、「森林・林業を知る見学会」）の開催 など

○新規事業

- ・市所管の既設林道の維持修繕工事等（令和8年度から実施予定）